

注意:

ご使用前にこちらの取扱説明書の内容をよくお読みの上、正しくお使いください。

正しい取扱いをしなかった場合、けがや事故、最悪の場合死に至る危険がありますのでご注意ください。



AQUA MARINA

2022

**INFLATABLE
KAYAK & CANOE
ユーザーガイド**

製品の使用について

安全に使用するために

パドルスポーツは体力が必要で、非常に危険が伴います。正しく使用されないと、怪我や死亡事故につながる場合がありますので注意して下さい。

本製品をご使用の際は、必ず本書をお読みいただきご理解の上で使用ください。

また、お読みいただいた後もこの説明書は大切に保管してください。

右のページにカヤック/カヌーの船体に印刷されている「船体識別番号」(HIN)を記録してください

製造業者照明

アクアマリーナのカヤック/カヌー製品は国際標準化機構によって定められISO 6185規格に準拠しています。

安全のためのチェックリストと警告

- ・ 本製品を貸し出す場合、使用するユーザーが安全に使用できるように所有者が責任を持ち指導を行ってください。
- ・ 商品を手放すまでこの取扱説明書は必ず保管してください。
- ・ インフレーターカヤックについて知識のない方(初心者)は専門店や上級者からの指導を受けてください。
- ・ この取扱説明書と製品に記載してあるスペックを参考に正しく使用してください。定員オーバーでの使用は大きな危険が伴います。
- ・ カヤック/カヌーに乗り込む際にはフロアの中心に足を置き乗り込んでください。端に足を置いて乗り込むとバランスを保てず落水する可能性があります。
- ・ ご使用の際には必ずライフジャケットなどの救命胴衣を着用してください。
- ・ 必要があればヘルメット・ヘッドギアなどのプロテクターを装着してください。
- ・ 強風・大雨・急流または、危険な潮汐の中では使用しないでください。
- ・ 雨などによる洪水・川が氾濫しているときは使用しないでください。
- ・ 適正空気圧は必ず守ってください。
- ・ 決して無理はせず、個人の体力・能力にあった使用方法を心がけてください。
- ・ 救助の場合を除き、ボートや車でけん引しないでください。
- ・ 地域の条例や船舶法など、法律を守って使用してください。
- ・ 救命用の船としては使用できません。
- ・ お子様を使用される場合は必ず保護者が監督し、目を離さないでください。
- ・ 製品はできるだけ砂や岩場の上に置かないようにしてください。
- ・ コンプレッサーや高圧の電動ポンプを使用すると空気圧が一気に上がりすぎることもあるので使用せず、アクアマリーナが推奨するポンプを使用してください。

- ・ 流される危険があるため、水上に製品を置きその上で寝ないでください。
- ・ 携帯電話などの連絡手段を防水バッグに入れ、必ず持ち歩いてください。
- ・ 最大荷重を超えての使用は絶対にやめてください。

メーカーからの勧告

定員数と体重制限は必ず守ってください。

製品の使用はカヤック/カヌーの船体ラベルに記載があります。

カヤック/カヌー ラベル記載事項

1. 国際標準化機構(規格): EN ISO 6185 PART 1 TYPE III

BS EN ISO 6185 PART 1 TYPE III

2. 製造国






3. 最大定員数

4. メーカー推奨 最大積載重量

5. メーカー推奨 空気圧

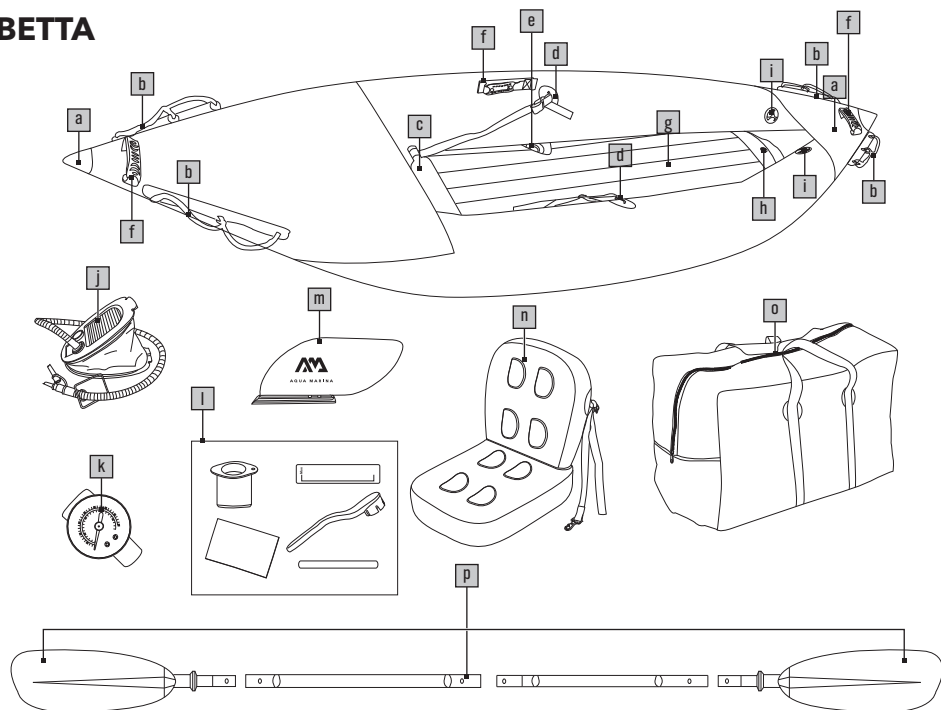
6. 船体識別番号(HIN)

7. 製造メーカー情報

1	3
EN ISO 6185 PART1 TYPE III BS EN ISO 6185 PART1 TYPE III	STANDARD EN ISO 6185-1:2018 BS EN ISO 6185-1:2018
BE-412	BOAT TYPE TYPE III (B)
Do not over inflate or use high pressure air compressor to inflate. Inflate the chambers in numbered sequence. Use the enclosed barometer to check while inflating. Ensure even distribution of persons or loads in the KAYAK.	DESIGN CATEGORY /
WARNING: This is not a life saving device. Use only under competent supervision. Always use an approved life preserver. Do not use in high wind, rapid currents, open water or dangerous tides. Be familiar with area where you intended to use KAYAK. Never allow diving into this product. Never leave in or near the water when not in use. Follow these rules to avoid drowning, paralysis or other serious injury: - Not for use by children without adult supervision. - Do not overload. - Know and follow local water safety rules and regulations.	BOAT MODEL BE-412
MADE IN CHINA	 = 2  = 0
DATE	 +  = 180KG (396lbs)
	 = 0.1bar=1.45psi
	CN-ORP
	ORIENTAL RECREATIONAL PRODUCTS (SHANGHAI) CO.,LTD NO. 1699 DAVE ROAD, WUJIAO, FENGXIAN, SHANGHAI, 201402, CHINA
2	7
	6
	5
	4

パーツ名称

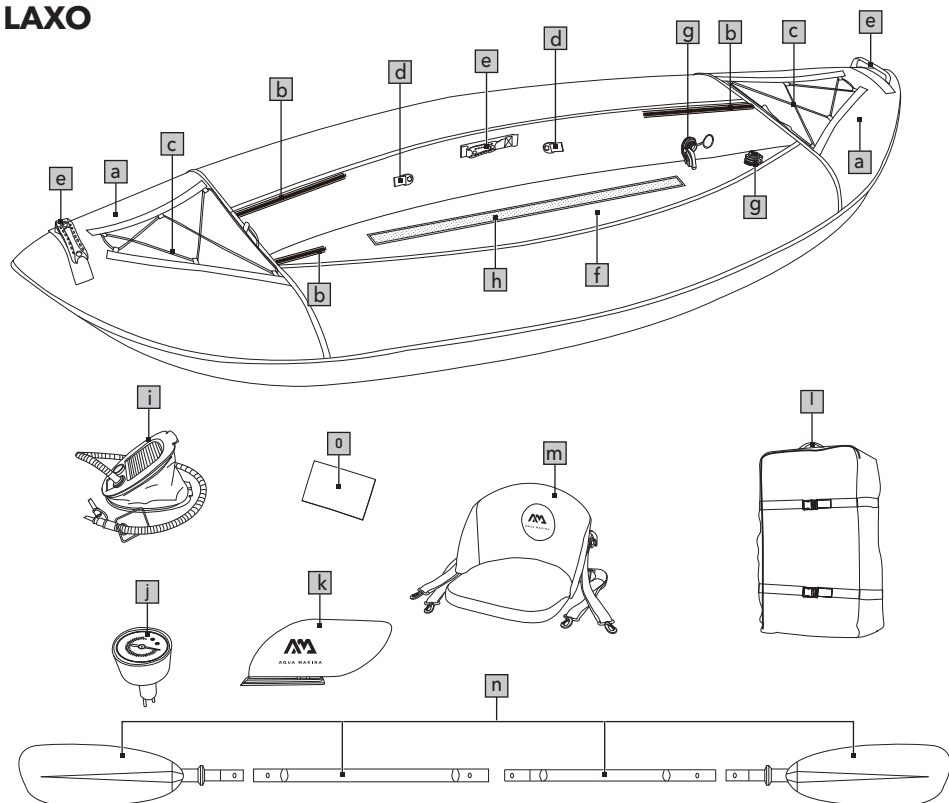
BETTA



a	スプラッシュガード ハードノーズプロテクション付き	k	プレッシャーゲージ
b	セーフティーハンドル	l	リペアキット (バルブアダプター/空気圧測定ゲージ/リペアパッチ/レンチ/空気排出用パイプ)
c	脚置き (BE-312/BE-412/BE-475 x 1)	m	カヤックフィン × 2
d	シート取り付け用Dリング	n	膨張式クッションシート (BE-312 x 1, BE-412 x 2, BE-475 x 3)
e	ドレンバルブ (BE-312 1+2, BE-412/BE-475 1+4)	o	キャリーバッグ
f	ラバーハンドル	p	パドル (BE-312 x 1, BE-412 x 2, BE-475 x 3)
g	i-beamフロア		
h	エアフロアバルブ		
i	高圧バルブ		
j	11" フットポンプ		

パーツ名称

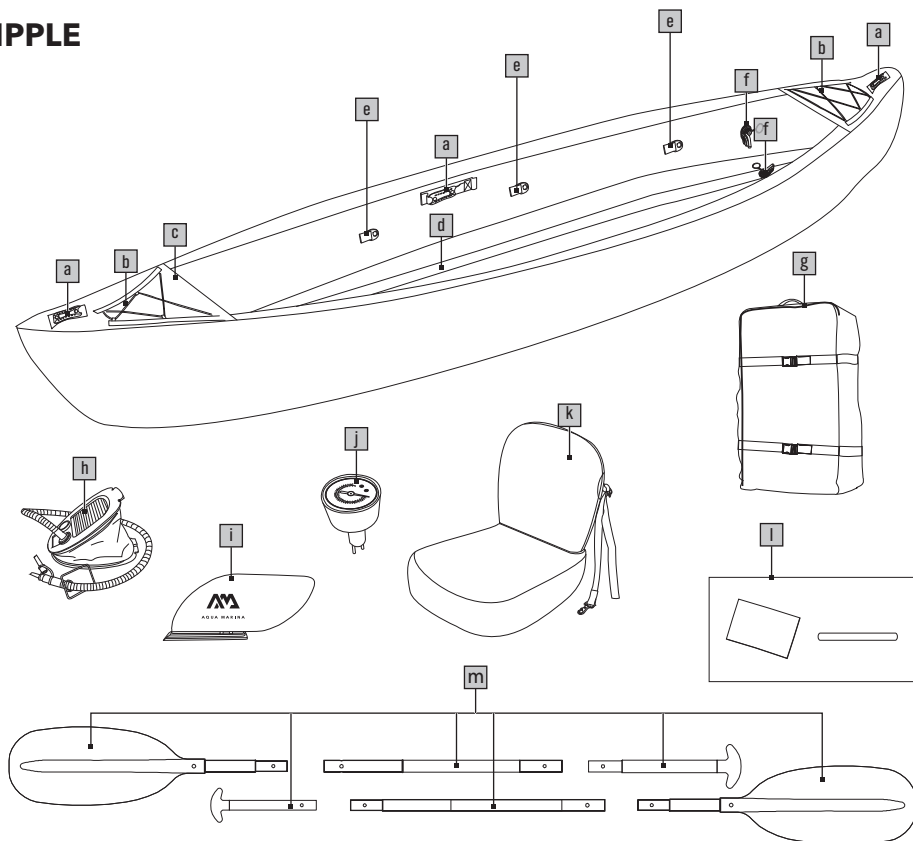
LAXO



a	スブラッシュガード	j	プレッシャーゲージ
b	ジッパー付きフルカバー	k	カヤックフィン × 2
c	バンジーコード	l	ジップバックパック
d	シート取り付け用Dリング	m	ハイバックシート (LA-285 x 1, LA-320 x 2, LA-380 x 3)
e	ラバーハンドル	n	カヤックパドル (LA-285 x 1, LA-320/LA-380 x 2)
f	i-beamフロア	o	リペアパッチ
g	ポストンバルブ		
h	シート固定用ベルクロ		
i	11" フットポンプ		

パーツ名称

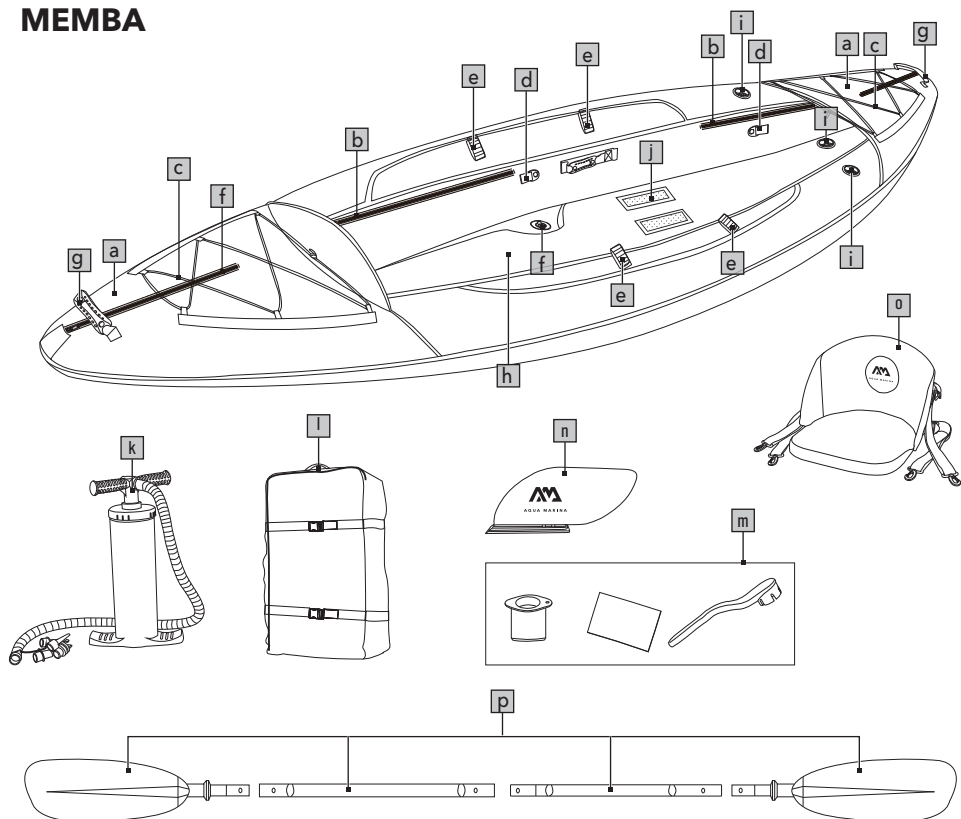
RIPPLE



a	ラバーハンドル	j	プレッシャーゲージ
b	バンジーコード	k	膨張式ハイバックシート × 3
c	スプラッシュガード	l	リペアキット (リペアパッチ/ 空気排出用パイプ)
d	i-beamフロア	m	RIPPLE-TECH パドル × 2
e	Dリング		
f	ポストホーンバルブ		
g	ジップバックパック		
h	11" フットポンプ		
i	カヤックフィン		

パーツ名称

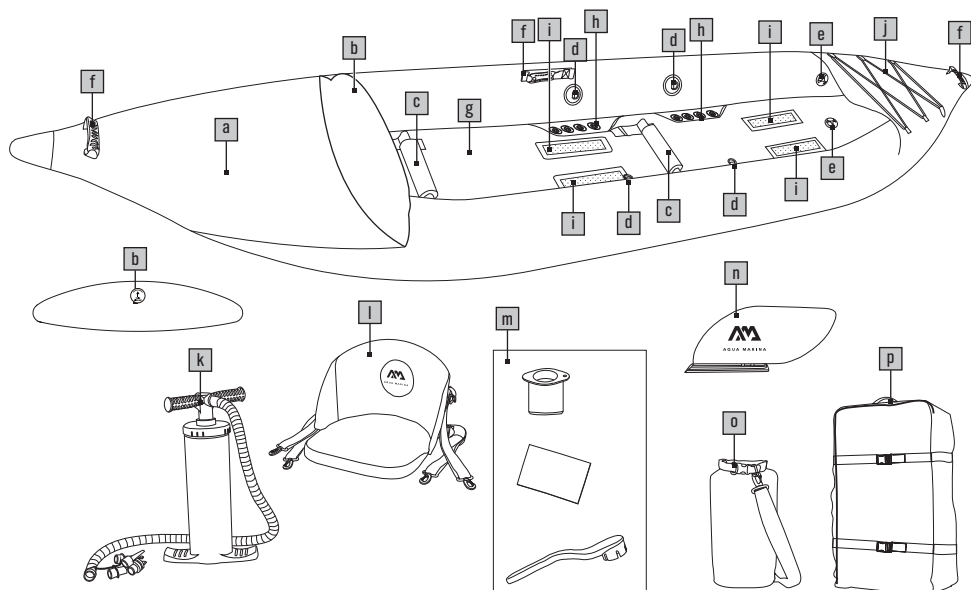
MEMBA



a	スプラッシュガード	k	16" ハンドポンプ
b	ジッパー付きフルカバー	l	ジップバックパック
c	バンジーコード	m	リペアキット (バルブアダプター/リペアパッチ/レンチ)
d	シート取り付け用Dリング	n	カヤックフィン × 2
e	パドル固定用ベルクロ	o	ハイバックシート (ME-330 × 1, ME-390 × 2)
f	ドレンバルブ	p	カヤックパドル (ME-330 × 1, ME-390 × 2)
g	ラバーハンドル		
h	7cm ドロップステッチフロア		
i	高圧バルブ		
j	シート固定用ベルクロ		

パーツ名称

STEAM



a	スプラッシュガード ハードノーズプロテクション付き	k	16" ハンドポンプ
b	デッキシールド	l	ハイバックシート (ST-312 x 1, ST-412 x 2)
c	脚置き (ST-312 x 1, ST-412 x 2)	m	リペアキット (バルブアダプター/リペアパッチ/レンチ)
d	シート取り付け用Dリング	n	カヤックフィン x 2
e	高圧バルブ	o	10Lドライバッグ
f	ラバーハンドル	p	ジップバックパック
g	7cm ドロップステッチフロア		
h	ドレンバルブ		
i	ハイバックシート固定用ベルクロ		
j	バンジーコード		

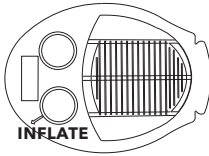
仕様

モデル	長さ	幅	最大定員数	最大積載重量	本体重量	空気室
BETTA BE-312	312cm (10'3")	80cm (31")	1	110kg (242 lbs)	8.5kg (18.7lbs)	2+1
BETTA BE-412	412cm (13'6")	80cm (31")	2	180kg (396 lbs)	11.8kg (26lbs)	2+1
BETTA BE-475	475cm (15'7")	80cm (31")	3	230kg (507 lbs)	15kg (33.1lbs)	2+1
LAXO LA-285	285 cm (9'4")	90cm (35")	1	110 kg (242 lbs)	11.5 kg 25.4 lbs	2+1
LAXO LA-320	320 cm (10'6")	90cm (35")	2	180 kg (396 lbs)	12 kg 26.5 lbs	2+1
LAXO LA-380	380 cm (12'6")	90cm (35")	2+1	210 kg (462 lbs)	17.5 kg 38.6 lbs	2+1
RIPPLE RI-370	370 cm (12'2")	85cm (33")	3	230 kg (507 lbs)	18.5 kg 40.8 lbs	2+1
MEMBA ME-330	330 cm (10'10")	90cm (35")	1	110 kg (242 lbs)	13.4 kg 29.5 lbs	2+1
MEMBA ME-390	390 cm (12'10")	90cm (35")	2	180 kg (396 lbs)	17 kg 37.5 lbs	2+1
STEAM ST-312	312cm (10'3")	90cm (35")	1	110kg (242 lbs)	11.5kg (25.4lbs)	2+1
STEAM ST-412	412cm (13'6")	90cm (35")	2	180kg (396 lbs)	15.5kg (34.2lbs)	2+1

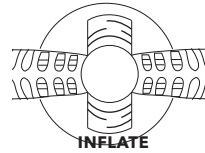
組み立てと収納方法

空気を入れる

1. ゴミや突起物のない場所にカヤックを広げてください。
2. ホースをポンプの空気口に接続し、固定させてください。

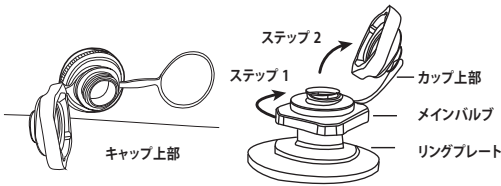


11"フットポンプ (BETTA/ LAXO/ RIPPLE)



16"ハンドポンプ (MEMBA/ STEAM)

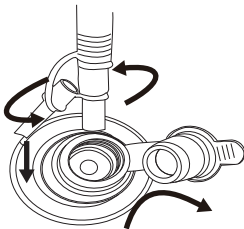
3. ホースをバルブに接続してください。



ポストバルブ (LAXO/ RIPPLE)

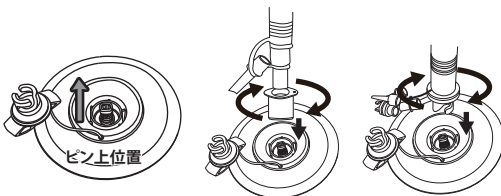
ステップ1: メインバルブがリングプレートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。

ステップ2: キャップ上部を開けてください。この状態で空気を入れることができ、排出されることはありません。



エアフロアバルブ (BETTAのフロア)

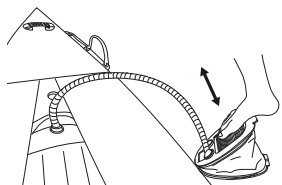
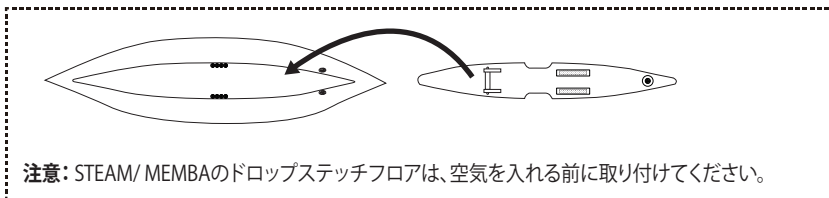
キャップを外し、バルブ本体を外側に引っ張り出してください。



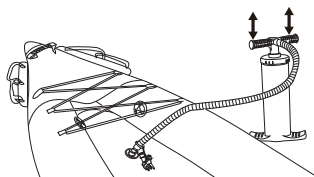
高圧バルブ (BETTA/ MEMBA/ STEAM)

反時計回りに回してバルブカバーを外します。反時計回りに90度回してピンを押し上げた状態にさせます。

4. サイドチャンバーとフロアに適切な空気圧になるまで空気を送り込みます。



11"フットポンプ (BETTA/ LAXO/ RIPPLE)



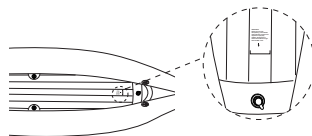
16"ハンドポンプ (MEMBA/ STEAM)

ヒント: 各空気室・製品の最大空気圧を超える空気は絶対に入れてください。

	順番	サイドチャンバー空気圧	フロア空気圧
BETTA	フロア → サイドチャンバー	1.45psi / 0.1bar	空気圧測定ゲージを参照
LAXO	フロア → サイドチャンバー	1psi / 0.07bar	1psi / 0.07bar
RIPPLE	フロア → サイドチャンバー	1psi / 0.07bar	1psi / 0.07bar
MEMBA	サイドチャンバー → フロア	1psi / 0.07bar	4.35psi / 0.3bar
STEAM	サイドチャンバー → フロア	1.45psi / 0.1bar	4.35psi / 0.3bar

重要!

BETTAは付属の空気圧測定ゲージを使用し、フロアの空気を確認することができます。黒い線がゲージの"MAX"よりも長ならないよう調整してください。



注意: 空気が膨張するため直射日光下に放置しないでください。



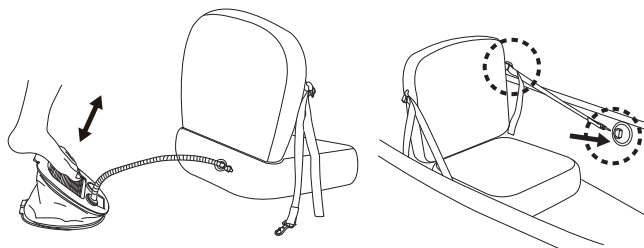
フロアがサイドチャンバーの下に入り込むように設置されていることを確認してください。

5. 空気を入れたら、各バルブをしっかりと締めてください。

注意: 繰り返し使用するとバルブが緩んでくることがあります。仕様の前にはバルブをしっかりと締め直した後、空気を入れてください。

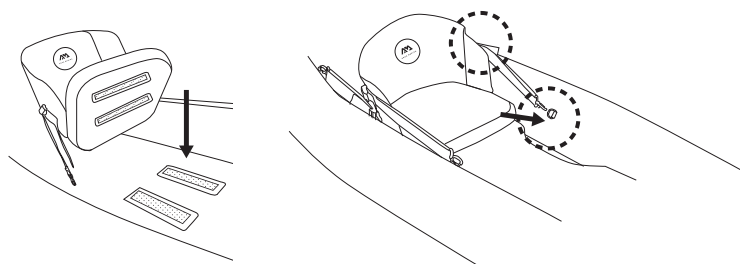
ヒント: ハンドポンプのシャフトがきしむ場合は、シャフト部分にグリス等を塗ってください。

シートの取り付け



BETTA/ RIPPLE

1. フットポンプでシートを膨らませます
2. シート位置を決めたら、シートに付属しているストラップを本体のDリングに接続します。上部のストラップはフロントのDリングに接続してください。



LAXO/ MEMBA/ STEAM

1. フロアのベルクロにシートを取り付けます。
2. シートに付属しているストラップをDリングに接続します。上部のストラップはフロントのDリングに接続してください。

注意:

1. 水上で本体のバランスを安定させるため、適切な位置にシートを取り付けましょう。単独で乗る場合、中心から少し後方にシートを設置しましょう。2人で乗る場合、体重が重い方が後方に座りましょう。
2. シートの位置は、ストラップを別のDリングに接続することで簡単に調整できます。必要に応じてストラップを同じDリングに接続してください。

カヤックフィンの取り付け



カヤック/カヌーを裏返し、カヤックフィンをベースにスライドさせます。

付属のピンを横から、カチッと音がするまで差し込み固定させます。

注意: カヤックフィンは、水面が静かな場所で使用する場合に付けてください。

急流で使用する場合は、取り付けしないでください。

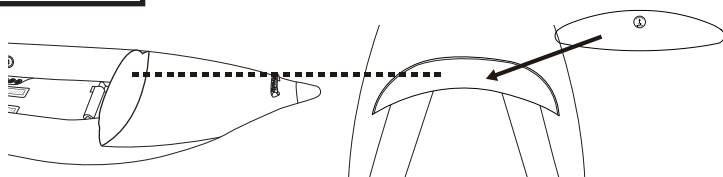
水面が静かな場所で使用する際はドレンバルブをしっかりと閉じておいてください。急流で使用する場合はキャップを開けてください。

キャップを開けて使用する場合はある程度水がフロアにたまりませんが、数センチほどのところで安定します。

補足:バルブを開けて使用する際、キャップ部分が勝手に閉じたり、フロアの下に隠れて排水を妨げたりしないように注意してください。

デッキシールド取り付け

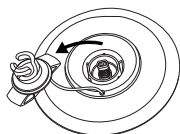
STEAM



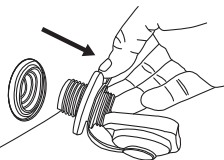
空気を抜く



1. バルブ周辺の水分、ゴミを取り除きます。

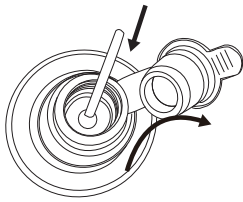


2. バルブを開けてください。



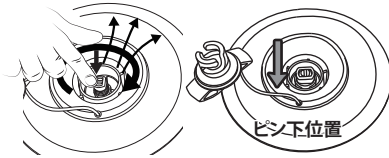
ポストバルブ(LAXO/ RIPPLE)

空気を排出するためにメインバルブを外してください。この状態で自動的に空気が排出されます。



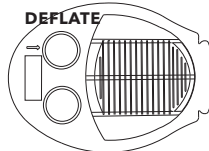
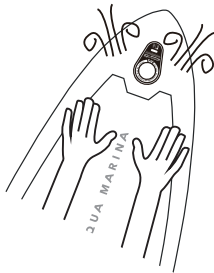
エアフロアバルブ (BETTAのフロア)

バルブキャップを外し、バルブ本体を外側に引っ張り出します。付属の空気排出用パイプを使用して空気を抜いてください。

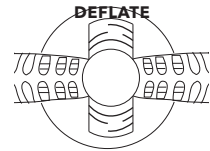


高圧バルブ(BETTA/ MEMBA/ STEAM)

バルブキャップを外し、ピンをゆっくり押し下げます。はじめは空気が勢よく出てきますが、しばらくすると緩やかな排出に変わります。数秒したら、ピンを完全に押し下げ、時計回りに90度回して下がった位置に固定してください。



11" フットポンプ
(BETTA/ LAXO/ RIPPLE)

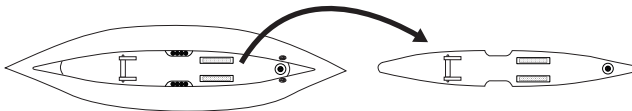


16" ハンドポンプ
(MEMBA/ STEAM)

3. 残りの空気は押し出すか、ポンプの排出モードを使って抜いてください。
4. 空気を抜き切ったら、各キャップをしっかりと締めてください。

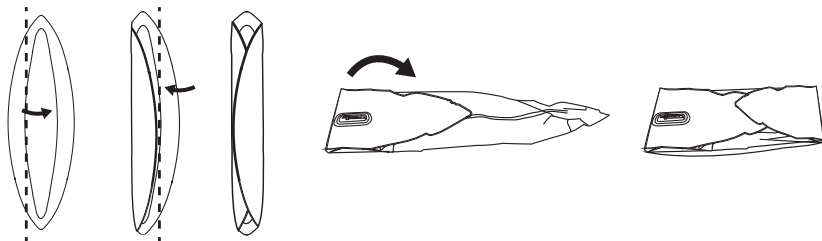
折りたたみ方

1. シートやオール等、カヤックからすべてのアクセサリーを外してください。



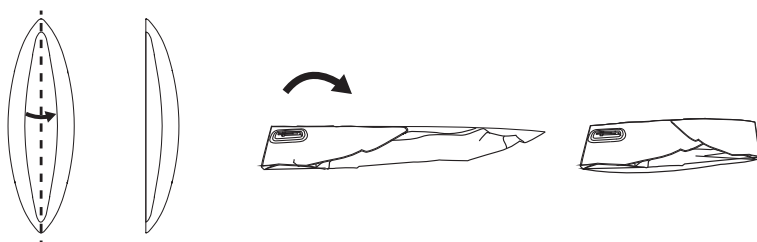
注意: 折りたたむ前に、STEAMはドロップステッチフロアとデッキシールド、MEMBAはドロップステッチフロアを取り外してください。

2. 各モデルの折りたたみ方に従ってください。



BETTA/RIPPLE/ LAXO/ MEMBA

図のように3つ折りにします。船首側から中央まで折り、残っている空気を押し出します。船尾側も同様に中央側に折り込み、船尾の上に船首の先端が来るようにします。



STEAM

図のように縦半分に折ります。船首側から中央まで折り、残っている空気を押し出します。船尾側も同様に中央側に折り込み、船尾の上に船首の先端が来るようにします。

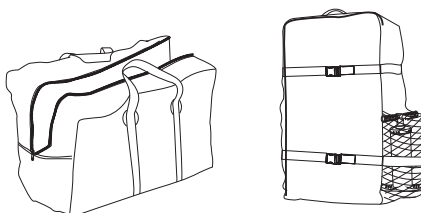


注意:

フィンボックスが折れ曲がらないように注意して下さい。

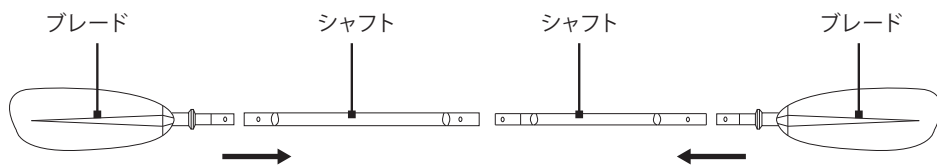
3. バッグに収納してください。

- * ジップバックバックのサイドポケットにはポンプを収納することができます。

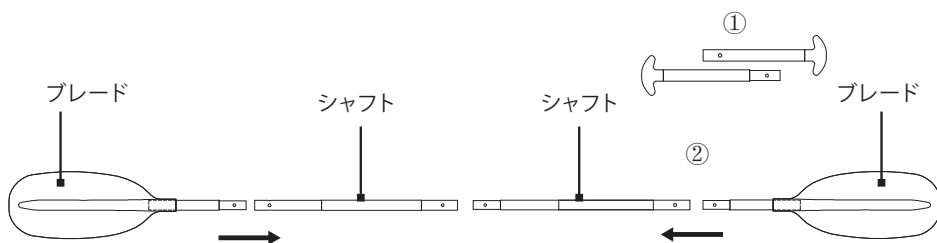


パドルの組み立て方法

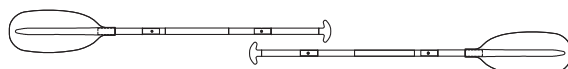
カヤックパドル (*STEAMは別売りです)



RIPPLE-TECHパドル (RIPPLEのみ)



① カーブパドル



② カヤックパドル



カヤックパドルの組み立て

1. マイクロロックを解除して、ブレードをシャフトに挿入します。
奥まで差し込んだら、マイクロロックをシャフトの穴に固定します。
2. シャフト同士も同じように奥まで差し込み、マイクロロックで固定します。
3. 分解するには上記の手順を逆に行ってください。

ヒント: 持ち運びに不便がなければ毎回ブレードをシャフトから外す必要はありません。



注意: 使用後は必ずシャフト内に残っている水を排出してください。

手入れと保管について

本製品はISO 6185規格に準拠した高い品質を持っていますので、正しく管理すれば数年間は品質を保つことが出来ます。

正しく管理をしないと安全性を著しく低下させ同乗者を危険にさらすことになります。また、一切の保証が無効となります。

- ・ 砂・海水・日光による損傷を防ぐため、使用の後は必ず陸上で洗ってください。
- ・ ほとんどの汚れは真水・柔らかいスポンジ・中性洗剤で取り除くことが出来ます。保管する前に本製品が完全に乾いていることを確認してください。できるだけ洗剤は使用せず、廃水は海や川に流さないでください。
- ・ 空気を入れたまま保管することも可能ですが、本製品の上に物を置かないで区獺祭。吊り下げでの保管はなるべく控えてください。
- ・ 付属品を外した後、全てのバルブを開け空気を排出させてください。
- ・ 湿気のない、風通しの良い場所に保管をしてください。
- ・ 害虫被害に遭わないようにバッグに入れるなどの対策を撮ってください。
- ・ 保管する際の室温は0～40℃の間で維持してください。

製品保証

アクアマリーナは、製品購入日から指定された以下の期間、製品を保証します。この保証書には、以下の制限が適用されます。

- BETTAは6ヶ月の保証が付きます。
 - LAXO/ RIPPLE/ MEMBA/ STEAMは12ヶ月の保証が付きます。
1. 製品保証は個人かつ非営利目的に使用する場合のみ保証の対象となります。レンタルや学校行事、営利目的での使用は対象外となりますのでご注意ください。
 2. 製品保証の決定には、欠陥を明確にするための検査や画像の提供をする必要があります。状況によっては送料をお客様のご負担で販売店へ商品を送らなければいけない場合もあります。また、返品や交換は販売店の許可を得てから発送しなければいけません。発送の際には、返品許可番号を表記するなどの手順が必要になる為、販売店の指示に従ってください。
 3. 商品不良が認められた場合は、不良品の交換または修理のみが保証の対象となります。また、本製品の誤った使用方法や紛失によって生じた費用、損失、損害については一切責任を負いません。
 4. この製品保証は、誤用、乱用、放置、使用における摩擦、裂傷による破損は適用されません。またこれに限らず、過熱による破損、不適切な取扱いや保管による破損、岸辺での使用による破損、波乗りでのボードの破損など、素材および製造上の欠陥以外の破損はすべて適用外となります。
 5. この製品にはアクアマリーナのブレードライブパワーフィン以外のモーターを使用しないでください。
 6. 推奨する最大積載量を超えて使用した場合は保証の対象外となります。
 7. 製品保証は許可なく修理、交換、改造を行った場合は無効となります。
 8. 修理、交換された製品も初めの購入日から1年の補償となります。
 9. 保証を受ける際には領収書や納品書等の購入したことを証明できる書類を提出する必要があります。購入した販売店の名前、日付が明確にわかるものを保管しておいてください。
 10. ここに記載されている以上の保証はありません。



注意

この製品は、特定の用途に使用される目的で設計されています。製造業者によって示された以上の改造や変更はユーザーの重大な危険につながり、製品保証は無効となります。

アクアマリーナの情報はこちらから



AM Official Site



AM HOW-TO Guide



AM JAPAN
公式ホームページ

最新情報

アクアマリーナの最新モデルやニュースをお届けします。

アクアマリーナの世界へ

ぜひSNSをチェックしてください。



<https://www.facebook.com/aquamarinaglobal>



<https://www.instagram.com/aquamarinaglobal>



<https://twitter.com/aquamarinasup>



<https://www.youtube.com/c/AquaMarinaGlobal>